

ECOになる!

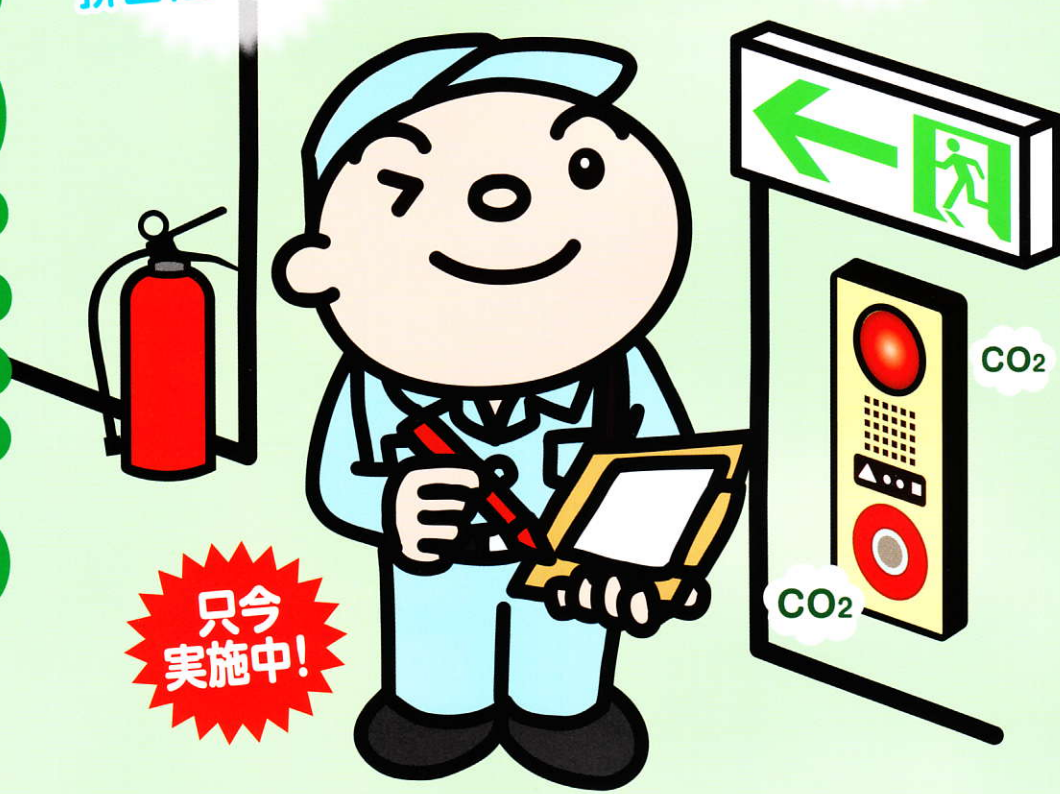
設備電力量から
排出されるCO₂を
排出権で無効化

地球温暖化
STOP!
地球緑化への
貢献!

企業団体として
社会的責任
(CSR)活動
へのPR!

消防設備点検が

只今
実施中!



ECOする点検

ニュージーランドの森の保全により創出された排出権でカーボンオフセット!

お客様の施設に設置されている消防設備(自動火災報知設備、非常放送、誘導灯など全て)が消費する電力量から排出されるCO₂。これらをニュージーランドの森の保全により創出された排出権により、点検契約期間1年単位でカーボンオフセットいたします。消防設備の機能維持で必ず出てしまうCO₂(=カーボン)を埋め合わせ(=オフセット)しようというのが「ECOする点検」のカーボンオフセットです。

CO₂排出権って何?

地球温暖化の原因となる二酸化炭素(CO₂)などを排出する権利のことで先進国に温暖化ガス削減を義務付けている京都議定書でCO₂の国際取引の導入が決定され、国や企業の間で売買する制度設備が進んでいます。国や企業がCO₂排出削減目標を国内の省エネなどで達成できない場合は削減目標を達成した国や企業から排出権を買い取って穴埋めすることができます。

注)排出権は1,000Kg単位となります。1,000Kg未満の場合は「植林」によるカーボンオフセットするプランがございます。



排出権償却移転証明書



写真はイメージです。

☎ お問合わせはこちら

〒235-0002 神奈川県横浜市磯子区馬場町1-48 TEL.045-751-5555 FAX.045-751-5558

横浜消火器株式会社 ☎ 0120-963-890

防災プロショップ「ひのようじん」<http://www.hinoyojin.com/>

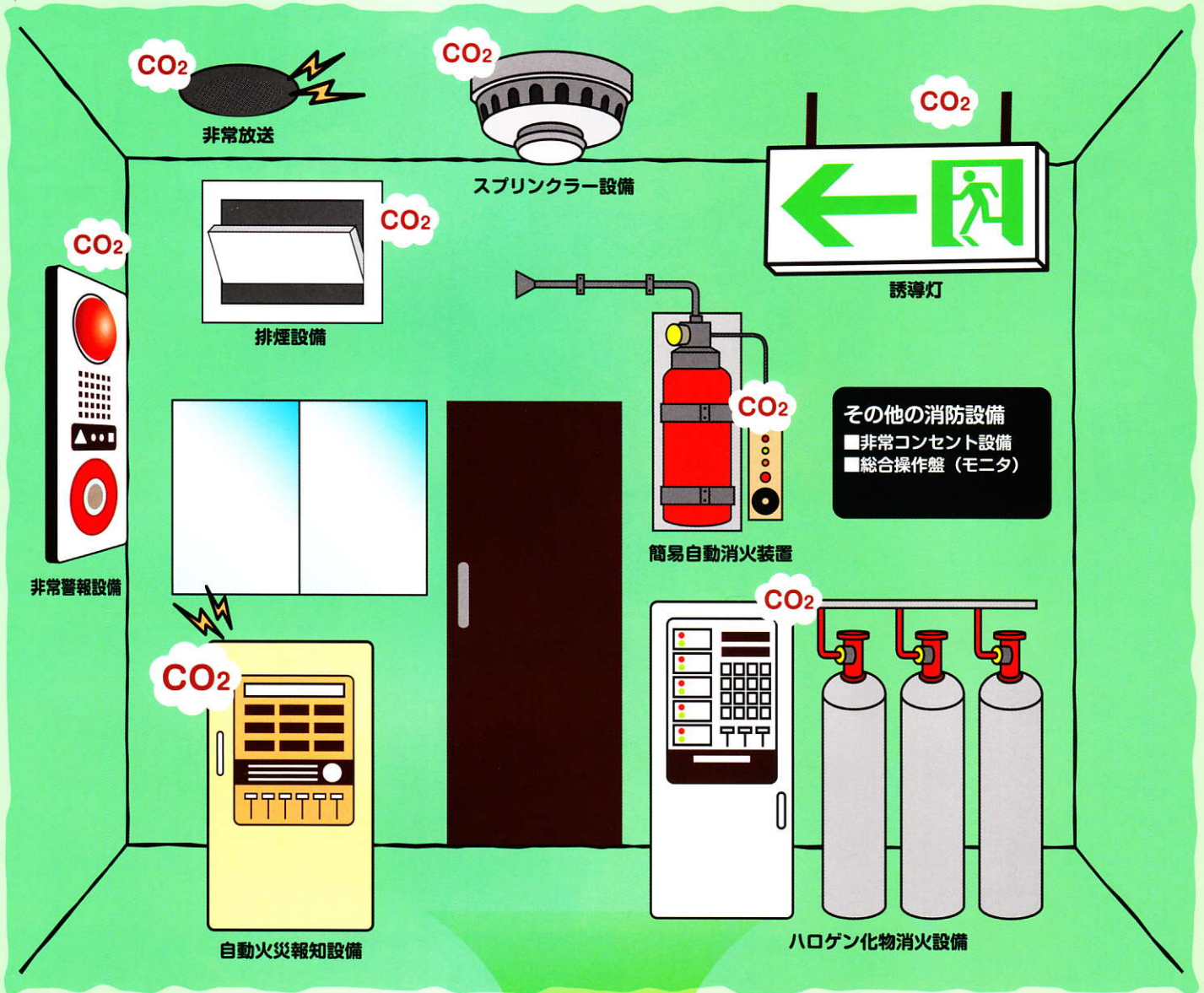
ひのようじん

検索

モバイルサイトは
こちら→



実例：ある施設の消防設備が1年間に消費する電力量から排出されるCO₂排出量を算出しました。



※CO₂排出量は、地下1階、地上14階建て、延べ面積約12,000㎡の実際の施設に設置されている消防設備機器消費電力のデータに基づき算出しています。
※電力のCO₂排出量係数は0.425（東京電力）で計算しました。
※稼働時間は24時間、365日で計算しました。

なんと!
CO₂ 排出量は

年間**15**トン

以上にもなることが
わかりました!